

## [関連イベント]

10月4日(土) 14:30~16:00

講演会

### 女性たちのアール・デコ: 両大戦間フランスの「新しい女」たち

天野知香 (お茶の水女子大学名誉教授)

会場: 大阪中之島美術館 1階ホール

定員: 150名 (先着順、事前申込不要)

参加費: 無料

\*本展観覧券 (利用後の半券可) が必要です。

10月25日(土) 14:00~15:30

### 東西同時開催のアール・デコ展を語る

三菱一号館美術館学芸員と共に

阿佐美淑子 (三菱一号館美術館主任学芸員)

×

平井直子 (大阪中之島美術館主任学芸員)

会場: 大阪中之島美術館 1階ホール

定員: 150名 (先着順、事前申込不要)

参加費: 無料

\*本展観覧券 (利用後の半券可) が必要です。

10月26日(日) 14:00~16:00

### 回想のアール・デコ

小説家 長者町岬 (樋田豊次郎)

会場: 大阪中之島美術館 1階ホール

定員: 150名 (先着順、事前申込不要)

参加費: 無料

\*本展観覧券 (利用後の半券可) が必要です。

12月7日(日) 14:00~15:30

全てのものに被膜せよ:

### アール・デコの女性とデザイン

平井直子

会場: 大阪中之島美術館 1階ホール

定員: 150名 (先着順、事前申込不要)

参加費: 無料

\*本展観覧券 (利用後の半券可) が必要です。

### 学芸員によるギャラリートーク

11月3日(月・祝)、12月21日(日) いずれも14:00~14:45

会場: 大阪中之島美術館 5階展示室

定員: 30名 (事前申込制) 展覧会公式サイトからお申込みください。

参加費: 無料

\*ただし当日、本展の展示室にご入場いただくための観覧券をご持参ください。

右上: カール・モース《フィルンのアイスクリーム》

1922年、リトグラフ、紙、127.5×89.1cm

サントリーポスターコレクション(大阪中之島美術館寄託)

中: マリー・ローランサン《パリの夜会》

1924年、78.6×58.2cm

サントリーポスターコレクション(大阪中之島美術館寄託)

下: キャロ姉妹店《イヴニング・ドレス》

1922年、シルククレープ

神戸ファッショング美術館蔵

## [音声ガイド]



ナレーション:  
望海風斗 (俳優)  
貸出料金:  
お一人様1台700円 (税込)  
音声ガイド付チケット:  
一般2500円(前売期間のみ販売)



### 観覧料

一般 2000円 (前売・団体1800円)  
高大生 1600円 (前売・団体1400円)  
小中生 600円 (前売・団体 500円)

\*税込価格。

\*前売期間: 2025年8月1日(金)10:00~10月3日(金)23:59

\*団体料金は20名以上。団体鑑賞をご希望される場合は事前に大阪中之島美術館公式ホームページからお申込みください。

\*学校団体の場合はご来場の4週間前までに大阪中之島美術館公式ホームページ学校団体見学のご案内からお申込みください。

\*障がい者手帳などをお持ちの方 (介護者1名を含む) は当日料金の半額 (要証明)。ご来館当日、2階のチケットカウンターにてご購入ください。(事前予約不要)

\*本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。

\*事前予約制ではありません。展示室内が混雑した場合は、入場を規制する場合があります。

\*災害などにより臨時休館する場合があります。  
●主なチケット販売場所  
大阪中之島美術館チケットサイト、チケットぴあ(Pコード:995-570)、ABCぴあ、ローソンチケット(Lコード:55118)、イープラス、CNプレイガイド、セブンチケット、アソビュー!



[電車]  
京阪: 中之島線 渡辺橋駅 (2番出口) より南西へ徒歩約5分  
Osaka Metro: 四つ橋線 肥後橋駅 (4番出口) より西へ徒歩約10分  
JR: 大阪環状線 福島駅 / 東西線 新福島駅 (2番出口) より南へ徒歩約10分  
阪神: 福島駅より南へ徒歩約10分  
[バス]  
大阪シティバス: JR大阪駅前より53号・75号系統で「田蓑橋」下車、南西へ徒歩約2分  
\*お帰りのJR大阪駅方面への便利なバス停は「渡辺橋」です。  
[駐車場]  
有料駐車場あり (割引サービスはございません。)  
\*詳細は大阪中之島美術館公式ホームページをご覧ください。



大阪中之島  
美術館

NAKANOSHIMA  
MUSEUM OF ART.  
OSAKA

問い合わせ先  
TEL: 06-4301-7285  
(大阪市総合コールセンター)  
受付時間 8:00~21:00 (年中無休)  
展覧会公式サイト  
<https://nakka-art.jp/exhibition-post/artdeco100th/>  
公式X  
@artdeco100th



大阪・関西万博開催の今年2025年からちょうど100年前、フランス・パリでは、芸術史上極めて重要な「現代装飾美術・産業美術国際博覧会」、通称アール・デコ博が開催されました。本展はこの博覧会開催から100周年を記念して開催する「アール・デコと女性」をテーマとするものです。女性が描かれたフランスを中心とするヨーロッパのグラフィックデザイン作品と共に、女性と関わりの深いジュエリー、香水瓶、ドレス、車など、100年前のこの時代を象徴する数々の貴重な作品や資料を展示します。アール・デコ時代の女性の表象とそのデザイン諸相の一端を、どうぞこの機会にご堪能ください。

# 1

## 第1章 アール・デコ博とデコ・スタイル

幾何学的な形態を組み合わせたアール・デコ時代の装飾・デザインは、この時代以降の機械時代のデザインを予見すると共に、メキシコやアフリカなど非ヨーロッパ圏の装飾文様も取り入れた国際的な影響がみられるものでした。ここでは1925年パリのアール・デコ博関連作品や資料、ジュエリー等からアール・デコ様式の多面性を紐解きます。



ブシュロン  
《彫刻を施した翡翠の指輪》  
1926年  
ゴールド・プラチナ・ブルーエナメル・  
翡翠・ダイヤモンド  
3×2.3cm  
©Boucheron Private Collection



ルネ・ラリック  
香水瓶《ヴェール・ル・ジュール(夜明け前に)》  
1926年  
色ガラス・型吹き・プレス・一部にフロスト  
16.0(ボトルのみ13.0)×12.0×4.0cm  
箱根ラリック美術館蔵



# 3

## 第3章 ヴィーナスたちのファッション

アール・デコ時代の女性のファッションはそれまでと大きく変わりました。アール・ヌーヴォーの女性のスカート丈は長く、ヘアスタイルも長髪であるのに対して、アール・デコ時代のスカート丈は短く、髪もショートヘアが流行します。ここでは、同時代のグラフィックデザイン、ドレス、ジュエリー、香水瓶等を展示し、アール・デコ時代の理想的な女性像“ヴィーナス”たちの特徴を紹介します。



ジョルジュ・バルビエ  
《クロチルド・サカロフとアレクサンドル・サカロフ》  
1921年、リトグラフ、紙、120.2×78.6cm  
サントリーポスター・コレクション（大阪中之島美術館寄託）



セルジュ・グラッドキー  
《ジャン・ボルラン》  
1925年、リトグラフ、紙、122.3×79.7cm  
サントリーポスター・コレクション（大阪中之島美術館寄託）



ヒストリックカー  
《BMW Dixi3/15 DA-2》  
1928年、163.0×138.0×291.0cm  
堺市ヒストリックカー・コレクション

# 2

## 第2章 スピードの時代と女性

自動車、飛行機、鉄道、船舶など、新しい時代の交通手段は、遠く離れた場所同士を結びつけました。また、電話やラジオなど通信手段の発達も情報を遠くにいち早く伝える手段として普及していきます。こうした時代に女性は、自動車に乗り、飛行機で旅行する新たな時代の担い手となり、宣伝広告には最先端の女性像が採用されました。当時のグラフィックデザインをBMW社クラシックカーと共に紹介します。



マドレーヌ・ヴィオネ  
《イヴニング・ドレス》  
1923年、シルクグレーブ、ガラスピーズ  
神戸ファッション美術館蔵



ユップ・ヴィールツ  
《ヴォーグ、今年の冬の香水はこれだ》  
1925年、リトグラフ、紙  
120.3×84.4cm  
サントリーポスター・コレクション（大阪中之島美術館寄託）

# 4

## 第4章 ヴィーナスたちの仕事とレジャー

アール・デコの時代、女性は新たな仕事の担い手として社会進出を果たすようになります。同時に経済的な自立を果たした女性たちは、新たなレジャー、ゴルフ、スキー、海水浴、乗馬、テニス、スケートなどを楽しむ主役となりました。この時代に登場したレジャーとそうしたレジャーを楽しむファッショナブルなアール・デコのヴィーナスたちの姿を、主にグラフィックデザインによって紹介します。



G・K・ベンダ  
《ミスタンゲット》  
1930年  
リトグラフ、紙、160.3×118.5cm  
サントリーポスター・コレクション（大阪中之島美術館寄託）



# 5

## 第5章 最高のヴィーナス、それは私！

アール・デコの時代、モンマルトルのカフェ・コンセール、ムーラン・ルージュの人気女優はミスタンゲットでした。長いまつげと大きな目が特徴で、瞳を上下に動かしながらダンスを踊り高らかに歌う彼女は、この時代のスーパースターでした。ここでは、ミスタンゲットをモデルにした大型グラフィック作品を展示し、大人気女優の姿を紹介します。また、同時代の他の人気女優の姿も合わせて紹介します。



『ヴァニティ・フェア』誌表紙  
1928年3月号  
印刷、紙、32.2×24.7cm  
サントリーポスター・コレクション（大阪中之島美術館寄託）

ロジェ・ブローデル  
《温泉地ヴィシー、スポーツ、旅行、劇場》  
1928年、リトグラフ、紙、99.8×62.3cm  
サントリーポスター・コレクション（大阪中之島美術館寄託）

ブシュロン《懐中時計》  
1930年  
プラチナ・ラビスラズリ・ロッククリスタル・  
ダイヤモンド、4×3.8×0.70cm  
©Boucheron Private Collection

